

783型微差圧計

Differential pressure gauge (TYPE 783)

Model 783

概要

本差圧計は、主として空調用エアフィルターの圧力損失による差圧などを検出するためのもので、非常に低い圧力測定に使用されます。

特徴

- ・ダイヤフラムはヒステリシスの小さいシリコンゴムを使用しています。
- ・内機は摩擦が極力小さい高感度内機を使用しています。
- ・高耐圧です。
- ・外部から零調整が出来ます。
- ・壁掛形は竹の子継ぎ手を左右交換する事で、高圧、低圧接続を逆転させることが出来ます。



仕様

大きさ

φ85

圧カレンジ

0~0.05kPa to 0~30kPa

測定体

空気または腐食性のない気体

差圧計構造

ケース密閉方式

ケース材質

プラスチック

エレメント

ダイヤフラム(シリコンゴム)

ケース耐圧

200kPa

許容周囲温度

-20~+60℃

圧力導入口

φ6用竹の子継手(BS)銅管継手(BS)

壁掛形の場合 高圧側ツギテ(赤)
低圧側ツギテ(青)

※標準は向け合って右が高圧側で製作してあります。

取付方法

垂直取付又は水平取付

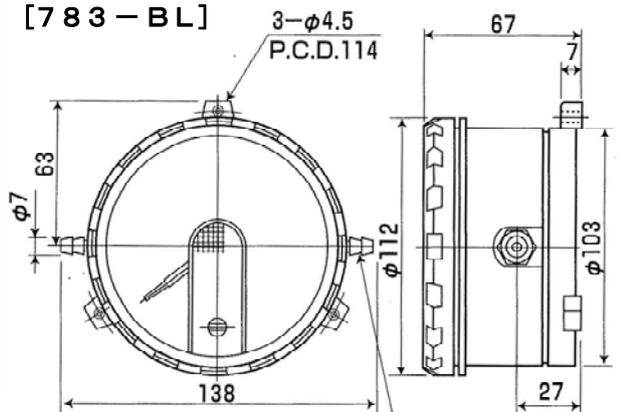
温度誤差

最大定格値の1%以内(但し10~30℃)

差圧レンジ (kPa)	ダイヤフラム 耐圧(kPa)	精度
0~0.05	10	±(5% F.S. +0.002kPa)
0.01~0~0.04		
0~0.1		
0.05~0~0.05		
0.1~0~0.1	40	±(2.5% F.S. +0.002kPa)
0~0.2		
0~0.3		
0~0.5		
0~1		
0~2		
0~3		
0~5		
0.05~0~0.25		
0.2~0~0.2		
0.3~0~0.3		
0.5~0~0.5		
1~0~1	150	±(1.6% F.S. +0.002kPa)
0~10		
0~20		
0~30		

外形寸法図

[783-BL]

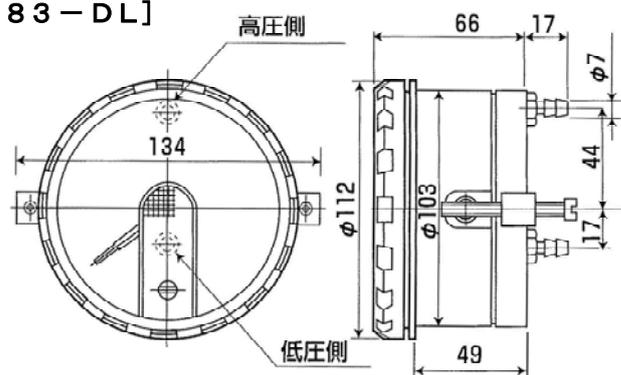


高圧側

但し、竹の子継手を左右で交換すると高圧側と低圧側が逆転します

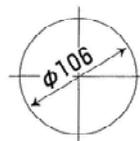
(高圧側(赤))
(低圧側(青))

[783-DL]

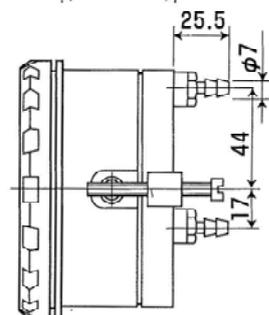


高圧側

低圧側

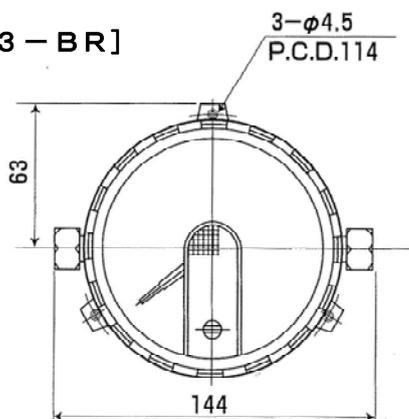


パネルカット



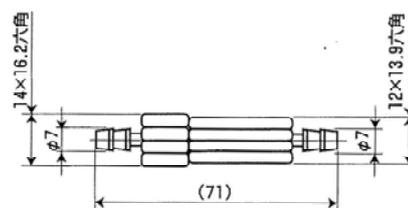
0~10、20、30
1~0~1kPaの場合

[783-BR]



脈動防止器

測定体の乱流や脈動により、指針のふらつく場合に高圧側と低圧側の配管途中に取付けます。



形番	適用レンジkPa
21SD-L2	フルスケール0.2以下
21SD-L3	0-0.3、0-0.5、0-1
21SD-L4	0-2、0-3、0-5
21SD-L5	0-10
21SD-L6	0-20、0-30



旭計器工業株式会社

<http://www.asahigauge.co.jp>

本社 大阪市北区西天満3丁目13番10号
TEL(06)6362-7531
東京営業所 東京都港区芝大門1丁目1番21号(成和大門ビル2F)
TEL(03)3436-5381
四国営業所 愛媛県新居浜市郷1丁目2番12号
TEL(0897)47-4351